



文京歩こう会・8月25日例会報告

8月の例会です。今日は青空に入道雲がもくもくと沸き立ち、天気予報では気温 32℃の予報、まだまだ夏は終わらないといった感じです。今日歩くのは日本の大衆映画傑作「男はつらいよ」の舞台、柴又です。結構毛だらけ猫灰だらけ、尻の周りはクソだらけ！なんて聞こえてきそうな町並みを歩きました。

京成高砂駅を10時にスタート、照りつける日差しは強く、もうかなり気温が上がっています。日陰を探しながら

路肩の右へ左へ、真夏の陽炎、車道だけ覆う街路樹、いっそのこと雨でも降ってくれ！とまでは行きませんが、背中リュックにも汗がしみこみ、帰ったらファブリーズしなきゃ…と密かに思っているうちに、柴又のシンボル、帝釈天の参道に到着しました。子供会ででしょうか、小学生らしきいくつものグループもお参りに来ていました。

小休止後、堤に上がって今も現役の矢切の渡しへ。ちょうど数人の客を乗せた船が川を漕ぎ渡ってゆくのが見えました。私の脳裏に細川たかしが浮かびあがり、そして消えました。

葛飾柴又寅さん記念館の裏手にある山本邸の前を歩いて柴又駅を目指します。途中、曲がる角を間違えて柴又駅をぐるりと一周することになりまして、最終的に我々が「フーテンの寅」みたいになってしまったのでした。

次回は3日後！夏休み子供企画8/28(日)シビックセンターから東京スカイツリーまで歩きます。皆様のご参加お待ちしております。

